

平成27年度 福島大学大学院人間発達文化研究科入試問題

専攻(領域)名	教職教育(学校教育)【教育学】	科目名	教育学
---------	-----------------	-----	-----

受験番号	
------	--

「教育学」には、①と②の2つの問題があります。すべて解答すること。解答用紙は3枚あります。問題ごとに1枚ずつ使用すること。解答用紙には、教育学①は「①」と書き、教育学②は、解答番号に応じて、例えば、「②-1」「②-2」のように書くこと。

教育学① 試験問題

2007年以降実施されている全国学力・学習状況調査をめぐっては、一部の都道府県知事が独断で結果(の一部)を公表するなど、結果の取り扱いをめぐって様々な議論がなされている。全国学力・学習状況調査の結果公表について、そのメリットとデメリットを教育現場の視点にそくしてまとめ、あなたの意見を述べなさい。

平成27年度 福島大学大学院人間発達文化研究科入試問題

専攻(領域)名	教職教育(学校教育)【教育学】	科目名	教育学
---------	-----------------	-----	-----

受験番号	
------	--

教育学② 試験問題

下記のなかから2題選択して論述してください。

解答上の注意

- (1) 1問につき1枚の解答用紙を用い、裏面にはまたがらないこと。
- (2) 解答にあたっては、問題番号を明記すること(例えば、日本教育史なら②-1となる)。問題文の転記は不要。

【問題】

- (日本教育史) 日本の教育の特徴として生活綴り方教育があげられる。生活綴り方教育の意味と内容について大まかに説明した上で、その任意の実践例についてまとめなさい。
- (西洋教育史) 20世紀初めアメリカ合衆国にジュニア・カレッジが誕生し、そのうち公立校が第二次世界大戦後にコミュニティ・カレッジに発展する。アメリカ高等教育におけるジュニア・カレッジの誕生とコミュニティ・カレッジへの発展のもつ歴史の意味について説明してください。
- (道徳教育) 「小学校学習指導要領解説 道徳編」(平成20年8月)には、「体験活動を生かすなどの指導の充実」をはかるために「魅力的な教材の開発や活用」が必要だと述べられている。そして、「道徳の時間に生かす教材」の「具備すべき要件」の一つとして「エ 多様な価値観を引き出され深く考えることができるもの」があげられている。
あなたが受けてきた「道徳の時間」の中で、以上の趣旨にあう教材があった場合には、それについて概説し、それがなぜ「エ」といえるのかについて、あなたの見解を述べなさい。
あなたが受けてきた「道徳の時間」のなかに「エ」がなかったと判断する場合には、「エ」の教材となりうるものについて提示しなさい。その際、あなたのこれまでの学習経験あるいは生活体験との関連を示し、それがなぜ「エ」といえるのかについて、あなたの見解を述べなさい。
なお、事例や見解を述べる場合には、小学校あるいは中学校のいずれでもよい。
- (授業論) 21世紀の授業づくりを推進する立場から、授業における「学び合い」という考え方が様々に語られている。あなたが捉える「学び合い」とはどのようなものかを紹介しつつ、それに関するあなたの見解を述べなさい。その際、学校種、学年、教科・領域、授業場面等を示して具体的に述べなさい。
- (学校経営) 主として公立小中学校を中心に近年、開かれた学校づくりが求められている。地域住民や保護者との連携をとり、学校経営や教育活動を活発化させようとする趣旨である。このなかで、2000年代以降、学校評議員制度や学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)等の施策が推進されてきた。
一方で、学校に関与する保護者や地域住民の関わり方によっては、必ずしも十分な成果が得られるとは限らない。学校の経営に保護者や地域住民が関わる際、学校現場に生じうる問題や課題について論じなさい。
- (教育社会学・社会教育) 社会教育における「指定管理者制度」についてまずその概要と導入過程を説明しなさい。その上で、同制度が公民館におよぼす効果と課題について、地域教育の観点に基づき論述しなさい。
- (生活指導) 「強い・弱い」、「大きい・小さい」、「高い・低い」、「わかる・わからない」、「できる・できない」など、児童生徒には、身体的・精神的・知的な発達状況の違いがある。その違いが共感的に認められない学級では、「いじめ」が生じやすい。子どもの多様性を尊重する学級づくりを推進するために、教師がなすべきことは何ですか。大切だと思われる3点について、論述しなさい。